

TOYO TIRES

2025年度第1四半期 決算説明資料

2025年5月13日

TOYO TIRE 株式会社

80th
ANNIVERSARY

1. 2025年度 第1四半期実績

2. 2025年度 通期業績予想

3. トピックス

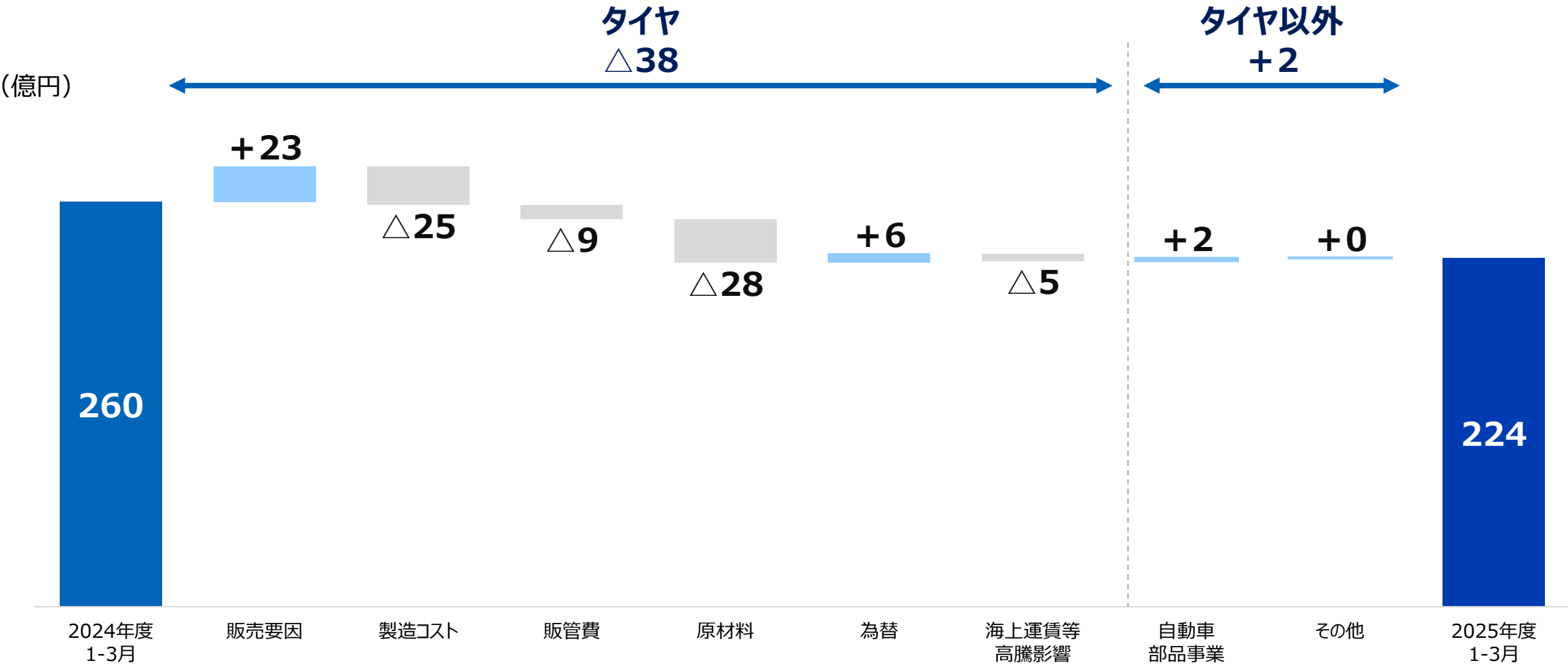
- 売上高は**第1四半期として過去最高となる1,355億円**を計上
- 原材料費などのコスト増加により営業減益も、
北米での大口径タイヤの好調な販売推移などにより、
営業利益は224億円を計上
- 円高基調から為替差損を計上し、**経常利益、四半期純利益も減少**
- 関税影響は対策等により吸収可能と想定： **通期業績予想は据え置き**
- 一株当たり年間配当予想は、増配となる**125円を堅持**

過去最高とは、決算期を変更した2013年以降の業績におけるもの

(百万円)	2025年度 1-3月実績	2024年度 1-3月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
売上高	135,510	127,557	+7,953	+6.2%
営業利益	22,419	25,975	△3,556	△13.7%
営業利益率	16.5%	20.4%	—	—
経常利益	18,256	31,880	△13,623	△42.7%
四半期純利益	13,505	23,058	△9,553	△41.4%

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

米ドル	154円	146円	+8円
ユーロ	160円	160円	+0円



2023年度 10-12月実績	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等 高騰影響	セルビア工場 立上コスト	自動車 部品事業	その他	2024年度 10-12月実績
266	△17	△30	△13	△49	△2	+4	+14	+4	+0	177

(百万円)

売上高	2025年度 1-3月実績	2024年度 1-3月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
タイヤ	123,764	116,566	+7,198	+6.2%
自動車部品	11,746	10,991	+754	+6.9%
その他	—	0	△0	—
調整額	—	△0	+0	—
合計	135,510	127,557	+7,953	+6.2%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

営業利益	2025年度 1-3月実績	2024年度 1-3月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
タイヤ	21,901	25,654	△3,753	△14.6%
営業利益率	17.7%	22.0%	—	—
自動車部品	509	314	+195	+62.0%
営業利益率	4.3%	2.9%	—	—
その他	8	5	+2	+60.0%
調整額	0	0	△0	—
合計	22,419	25,975	△3,556	△13.7%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

(百万円)

売上高	2025年度 1-3月実績	2024年度 1-3月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
日本	26,978	24,853	+2,125	+8.6%
北米	91,545	85,031	+6,514	+7.7%
その他	16,986	17,673	△686	△3.9%
消去または全社	—	—	—	—
合計	135,510	127,557	+7,953	+6.2%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

営業利益	2025年度 1-3月実績	2024年度 1-3月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
日本	13,981	21,674	△7,693	△35.5%
北米	5,361	4,305	+1,055	+24.5%
その他	4,129	2,136	+1,993	+93.3%
消去または全社	△1,052	△2,141	+1,088	—
合計	22,419	25,975	△3,556	△13.7%

1. 2025年度 第1四半期実績

2. 2025年度 通期業績予想

3. トピックス

2025年度第2四半期（中間期） 連結業績予想

2025年2月14日に公表した業績予想から変更なし



(百万円)	2025年度 1-6月予想	2024年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率
売上高	277,000	273,501	+ 3,498	+1.3%
営業利益	38,000	47,569	△9,569	△20.1%
営業利益率	13.7%	17.4%	—	—
経常利益	30,000	59,770	△29,770	△49.8%
中間純利益	21,000	42,005	△21,005	△50.0%
※中間純利益：親会社株主に帰属する中間純利益				
1株あたり 中間配当金	60円	50円	+ 10円	
米ドル	147円	150円	△3円	
ユーロ	157円	163円	△6円	

(百万円)	2025年度 1-12月予想	2024年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2025年度 7-12月予想	対前年度 増減額
売上高	585,000	565,358	+ 19,641	+ 3.5%	308,000	+16,143
営業利益	85,000	93,981	△8,981	△9.6%	47,000	+588
営業利益率	14.5%	16.6%	—	—	15.3%	—
経常利益	75,000	102,117	△27,117	△26.6%	45,000	+2,652
当期純利益	50,000	74,810	△24,810	△33.2%	29,000	△3,805

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

1株あたり 年間配当金	125円	120円	+ 5円	—
----------------	------	------	------	---

米ドル	146円	151円	△5円
ユーロ	156円	164円	△8円

中計'21 重要経営指標

連結営業利益率 14%超

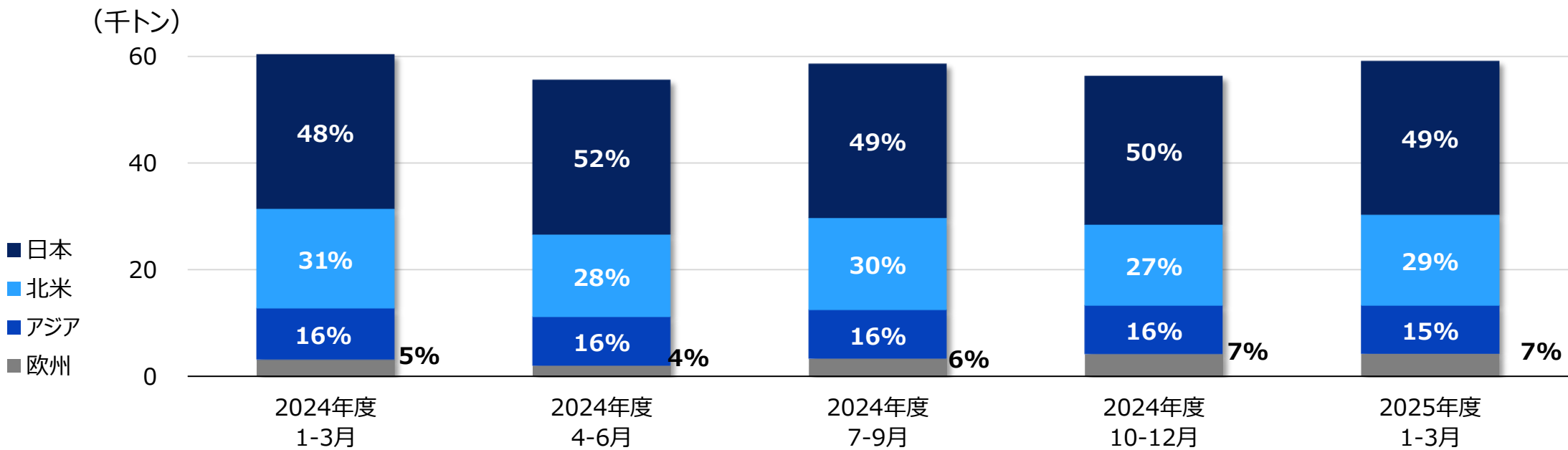
配当性向 30%以上

2025年度通期 為替感応度

米ドル	8億円/年
ユーロ	1億円/年

営業利益ベースで1円の変動につき 9/18

地域別生産量構成比

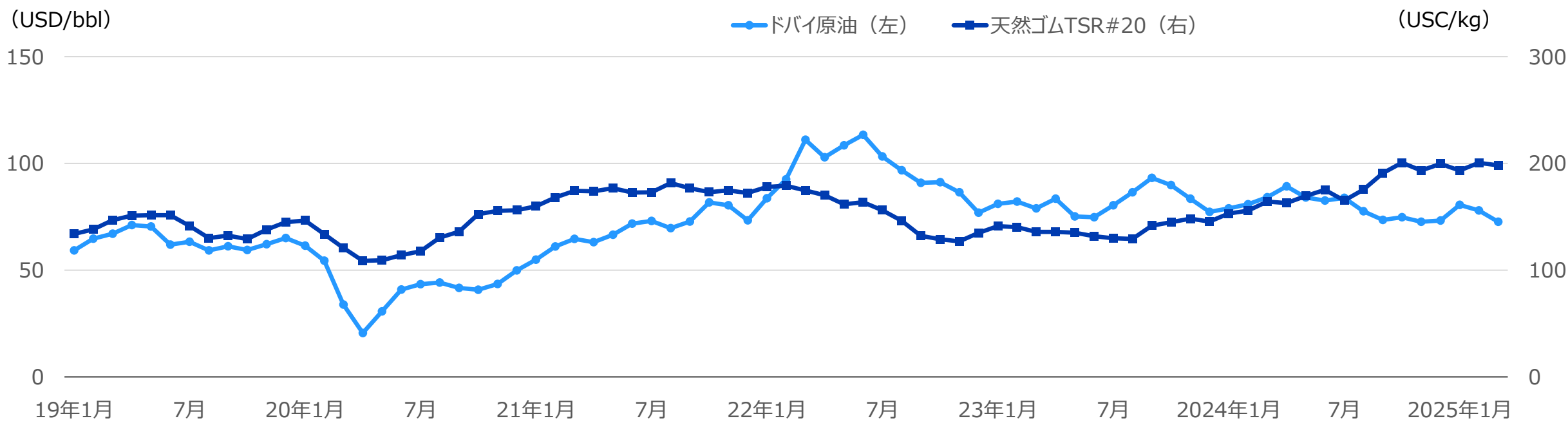


	2024年度					2025年度 1-3月実績	2025年度 1-12月計画
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月		
日本	28.9	29.0	28.9	27.9	114.8	28.8	122.9
北米	18.7	15.5	17.3	15.2	66.8	17.1	71.6
アジア	9.6	9.1	9.1	9.1	36.9	9.0	35.3
欧州	3.1	2.0	3.3	4.1	12.5	4.2	16.0
合計	60.4	55.6	58.6	56.3	230.9	59.1	245.7
前年比率	96%	90%	93%	92%	93%	98%	106%

※前年同期間を100とした場合の前年比率

（％）		2024年度					2025年度 1-3月実績	2025年度 1-12月計画
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月		
国内外新車		87	97	89	90	91	104	108
国内市販		77	85	85	88	84	97	115
海外市販		88	99	93	101	95	99	102
	北米	93	100	99	98	98	105	106
	欧州	71	85	69	106	80	67	75
	東南アジア	92	101	98	113	100	103	104
合計		86	97	91	96	92	99	105

ドバイ原油・天然ゴムTSR#20価格推移（SICOM）



価格変動影響額（営業利益ベース）

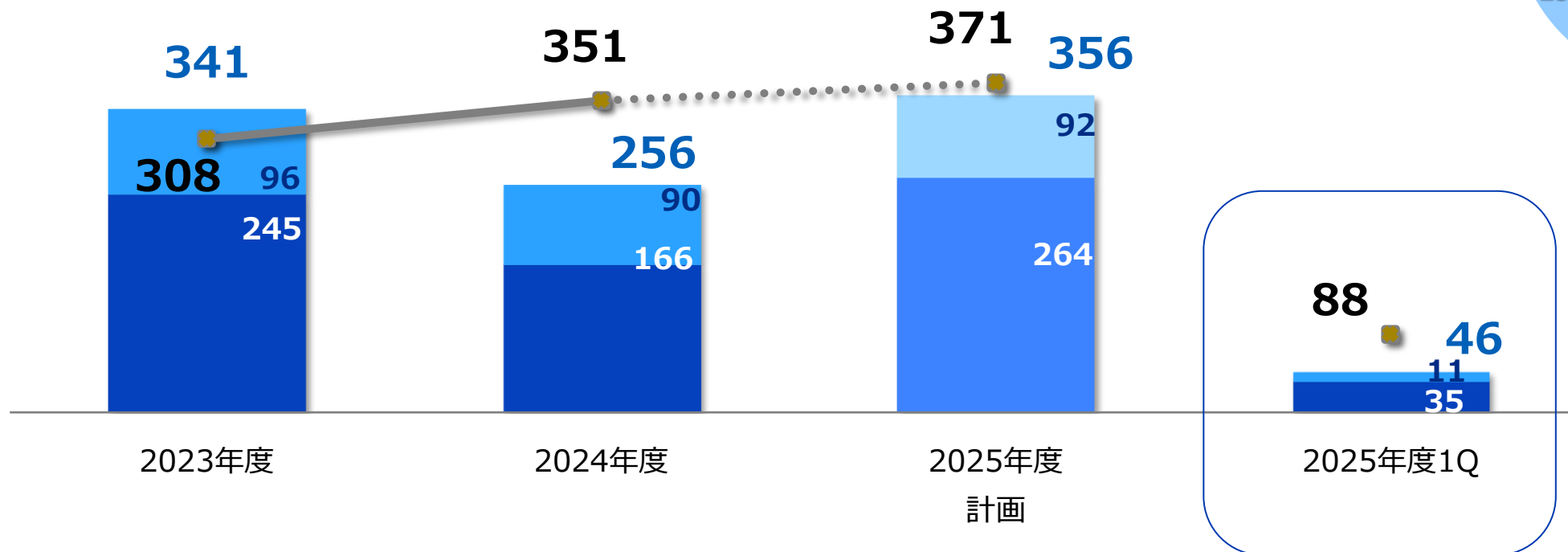
(億円)	2024年度					2025年度 1-3月実績	2025年度 1-12月予想
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月		
天然ゴム	△6	△7	△18	△28	△58	△28	△74
石化品	+8	△3	△29	△17	△41	△3	△20
その他原材料	△2	+1	△3	△3	△7	+3	△11
合 計	+1	△9	△50	△49	△106	△28	△105

設備投資と減価償却費

注) 設備投資には使用权資産に関するものは含みません。減価償却費には使用权資産に掛かる部分を含みます。

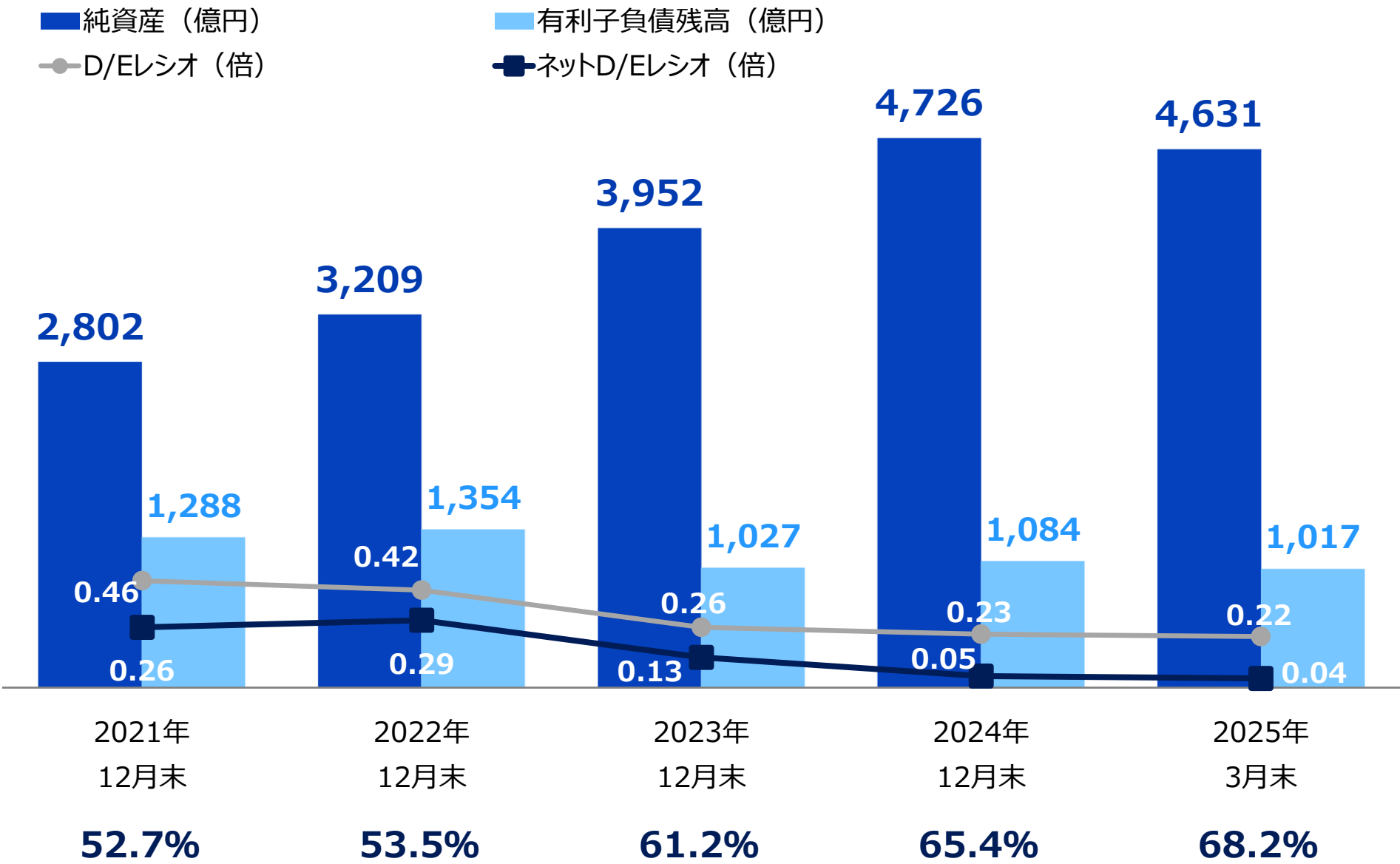
(億円)

■ 設備投資 タイヤ ■ 設備投資 その他 ■ 減価償却費



中計'21期間中の設備投資の状況



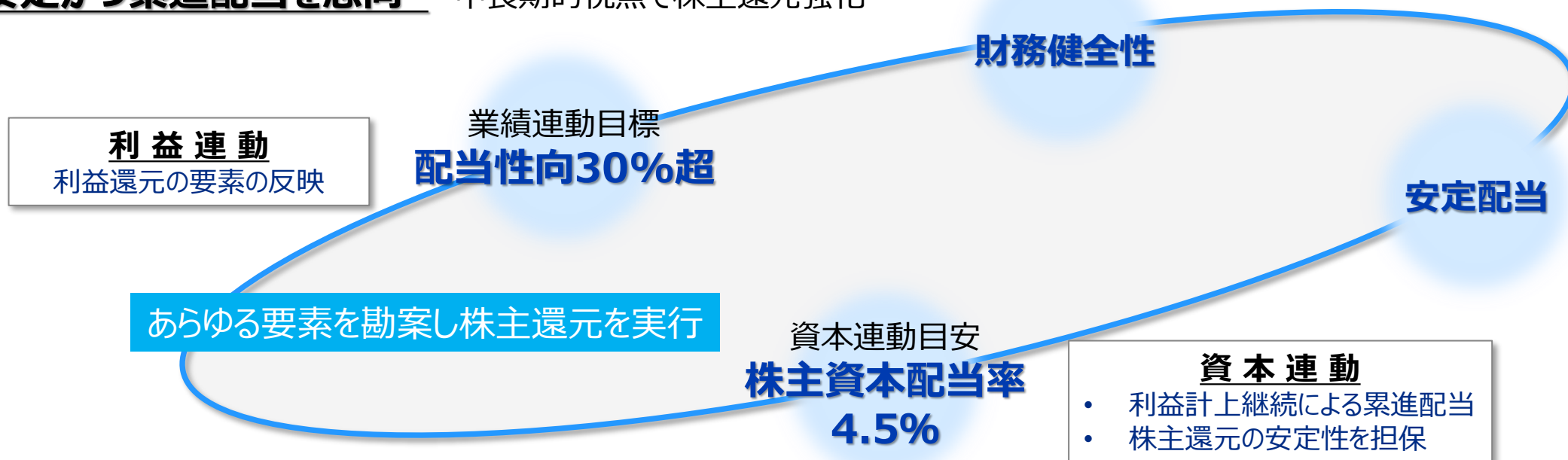


1. 2025年度 第1四半期実績

2. 2025年度 通期業績予想

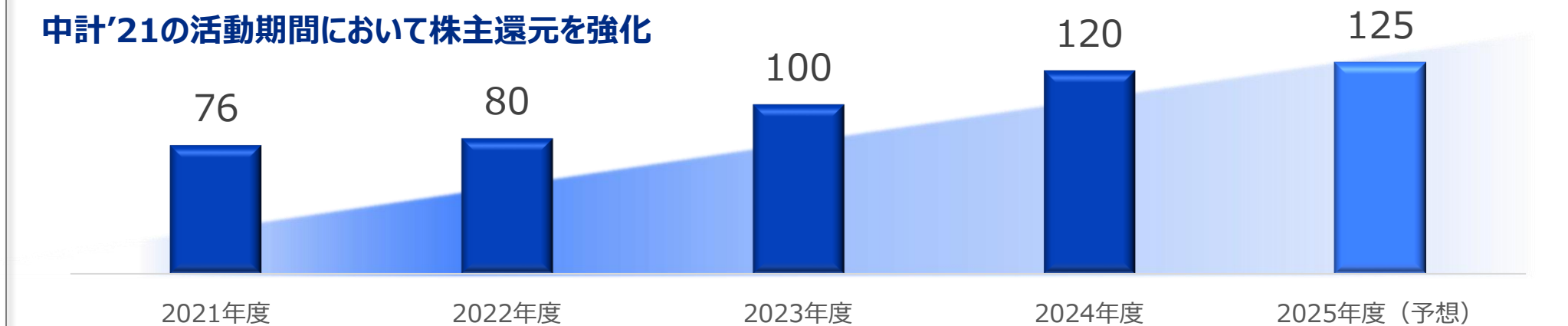
3. トピックス

安定かつ累進配当を志向 —中長期的視点で株主還元強化—



■ 一株当たり配当額の推移 (単位：円)

中計'21の活動期間において株主還元を強化





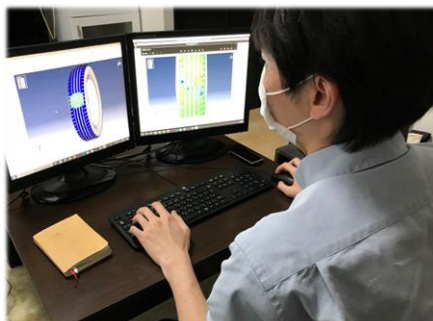
従業員が健康で活力をもって業務に取り組むことで生産性向上・組織を活性化

【主な取組実績】

- **全社禁煙の実現**
- **猛暑の通勤時負担軽減、熱中症防止を企図した100%在宅勤務の推奨
→在宅勤務100%の推奨を制度として恒常化**
- **生産現場の快適性・安全性をより向上させるための協議、改善投資の継続**

健康経営銘柄について

健康経営優良法人（大規模法人部門）申請法人の上位500位以内で重大な法令違反等がない上場企業について、ROEの水準、投資家との対話状況について加点評価。「健康経営銘柄2025」においては53社が選定



在宅勤務を推奨



快適性を改善した新たな作業着を導入



健康経営AWARD2025での表彰
(右：清水代表取締役社長 & CEO)

高付加価値商品の市場投入を積極化

2024年：国内の商品ラインアップを絞り込み
(コモディティ商品を下市)



ウェット性能が向上した
軽ハイトワゴン専用プレミアムタイヤを発売

(2025年3月発売)

PROXES LuK II

- 国内で人気の軽ハイトワゴンに向けた専用タイヤを新商品として発売
- コンパウンド中のシリカ分散剤の一部には環境に配慮した天然由来のサステナブル素材を使用
- ウェット制動性能向上/転がり抵抗を低減
 - ・ウェット制動性能：12% 向上
 - ・転がり抵抗：9% 低減

いずれも従来品 (TRANPATH LuK) 対比の数値



街乗り用としての静粛性を備えた
SUV用タイヤを発売

(2025年4月発売)

OPEN COUNTRY H/T II

- ホワイトレター・ホワイトリボンによるサイドデザインの選択も可能
- 街乗りに適した、静粛性と転がり抵抗性能
- 軽自動車向けサイズの要望にも応え、14インチから18インチまでの幅広いサイズラインアップ
- 独自のデザインにより走行時のノイズを低減、「低車外音タイヤ※」に適合する静粛性を実現

※タイヤの車外通過騒音性能について、2023年1月より日本自動車タイヤ協会で制定された業界の自主基準

TOYO TIRES

OPEN COUNTRY



SCORE SAN FELIPE 250

総合優勝

TOYO TIRES

80th **ANNIVERSARY**

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。